

2024年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2023年10月31日

上場会社名 株式会社 ヨシタケ

上場取引所 東

コード番号 6488 URL <https://www.yoshitake.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山田 哲

問合せ先責任者 (役職名) 取締役総務部長兼経理部長 (氏名) 島 勝彦

四半期報告書提出予定日 2023年11月14日

TEL 050-3508-5835

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第2四半期の連結業績(2023年4月1日～2023年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	4,195	11.6	515	21.5	883	15.2	635	2.1
2023年3月期第2四半期	3,758	10.5	423	4.7	766	29.0	649	50.5

(注) 包括利益 2024年3月期第2四半期 885百万円 (3.9%) 2023年3月期第2四半期 851百万円 (622.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第2四半期	49.88	
2023年3月期第2四半期	50.86	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期第2四半期	17,676	15,022	84.6	1,173.06
2023年3月期	16,796	14,478	85.7	1,130.02

(参考) 自己資本 2024年3月期第2四半期 14,950百万円 2023年3月期 14,401百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2023年3月期	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期		0.00		26.00	26.00
2024年3月期(予想)				27.00	27.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	8,400	11.8	1,020	7.4	1,500	13.2	1,100	3.7	86.31

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期2Q	13,934,946 株	2023年3月期	13,934,946 株
期末自己株式数	2024年3月期2Q	1,190,268 株	2023年3月期	1,190,268 株
期中平均株式数(四半期累計)	2024年3月期2Q	12,744,678 株	2023年3月期2Q	12,764,678 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

なお、上記予想に関する事項は、[添付資料] P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における我が国の経済は、5月に新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置付けが変更されたことにより経済活動の正常化が進み、物価高による下押しはあるものの賃金上昇を追い風に個人消費を中心に回復傾向で推移しました。企業部門においては、製造業で円安の影響により仕入れコストが増加した一方、半導体などの供給制約の緩和や原材料価格、エネルギー価格上昇の一方などにより好調を維持しました。また非製造業では、入国制限の緩和によるインバウンド需要の急増により宿泊・飲食サービス業を中心に大きく回復しました。今後につきましては、個人消費、設備投資、インバウンド需要の増加が景気を牽引し、当面は緩やかな回復傾向が継続する見通しであります。海外経済においては、米国経済は金融引き締め逆風下でも良好な雇用・所得環境を背景に堅調を維持しており、設備投資は半導体の国内生産を支援するインフレ抑制法などに基づく投資促進策が下支えとなって大幅に増加しました。欧州経済はロシアによる欧州向けのガス供給縮小を受け、各国で代替調達先確保などの取組みが進んでおり、エネルギー制約懸念の後退や堅調な雇用・所得環境、グリーン関連の政策支援・投資が経済活動を下支えたものの、既往の金融引き締め効果が抑制要因となり低成長で推移しました。中国経済は住宅市場の低迷長期化などを背景にゼロコロナ政策解除後の景気回復が緩慢な推移となりました。今後につきましては、ウクライナ問題は長期化の様相を見せており、地政学的なリスクがもたらす経済損失により世界経済は大幅に減速し、さらには資源、材料価格の上昇が加速することも予想されるなど、先行きについては依然として不透明な状況となっております。

当社グループにおきましては、新型コロナウイルス感染症拡大防止に十分注意を払いつつ、国内外のマーケットへ向け営業活動を強化してまいりました結果、国内顧客向け販売においては、工場設備市場では前期好調だった医療機関・医薬品工場向け製品の販売が伸びなかったものの、都心再開計画などにより活況を呈している建築設備市場で受注を増やした結果、国内売上は前期を僅かに上回る推移となりました。海外顧客向け販売においては、北米地域向け等の販売は前期を下回る売上だったものの、中国向けの販売が好調に推移したことに加え、前期に取得した海外子会社の売上を当期より連結した結果、販売活動全体としては前期を上回る結果となりました。今後につきましては、品質管理面においては、品質保証部門が牽引して再発防止活動を徹底し、自社責任クレームゼロを目指します。販売活動においては、地域戦略、個別戦略を重視した販売方法を設定し、テーマを決めて行動し結果につなげます。そして生産活動においては、より一層の改善を行い、不良率、不適合率を最小化させます。また、製造、営業等部門ごとに関係先の会社と緊密に連携し、シナジー効果を最大限発揮させ、経営の効率化と業績の向上に努めてまいります。

このような状況のもと、当社グループは引き続き積極的な提案営業を展開した結果、連結売上高は41億95百万円（前年同期比11.6%増）となりました。

損益面では、生産の効率化、工数低減やコスト削減を徹底しました結果、営業利益は5億15百万円（前年同期比21.5%増）、経常利益は8億83百万円（前年同期比15.2%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は6億35百万円（前年同期比2.1%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は176億76百万円となり、前連結会計年度末に比べ8億80百万円増加しました。主に現金及び預金が1億46百万円、商品及び製品が1億65百万円、投資有価証券が3億19百万円増加したことなどによります。

負債は26億53百万円となり、前連結会計年度末に比べ3億36百万円増加しました。主に短期借入金1億円、未払法人税等が1億19百万円増加したことなどによります。

純資産は150億22百万円となり、前連結会計年度末に比べ5億43百万円増加しました。主に親会社株主に帰属する四半期純利益を6億35百万円計上したことにより利益剰余金が3億4百万円増加したことや、為替換算調整勘定が1億99百万円増加したことなどによります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期の連結業績予想につきましては、2023年5月16日付決算短信にて開示いたしました予想値から変更はありません。

なお、新型コロナウイルス感染症拡大による事業への影響につきましては、今後の状況を注視してまいります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,284,979	2,431,609
受取手形及び売掛金	1,715,838	1,784,329
電子記録債権	976,500	1,037,622
有価証券	178,420	190,320
商品及び製品	1,287,655	1,452,834
仕掛品	801,737	829,679
原材料及び貯蔵品	992,612	1,079,430
その他	260,419	172,196
貸倒引当金	△22,710	△23,612
流動資産合計	8,475,451	8,954,410
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	3,516,360	3,566,388
減価償却累計額	△1,866,102	△1,946,209
建物及び構築物 (純額)	1,650,257	1,620,179
機械装置及び運搬具	4,192,524	4,406,199
減価償却累計額	△2,980,291	△3,209,081
機械装置及び運搬具 (純額)	1,212,233	1,197,117
土地	1,310,285	1,299,668
リース資産	120,655	155,156
減価償却累計額	△73,209	△80,970
リース資産 (純額)	47,446	74,185
建設仮勘定	167,119	240,504
その他	1,179,650	1,207,009
減価償却累計額	△1,102,102	△1,128,312
その他 (純額)	77,548	78,697
有形固定資産合計	4,464,890	4,510,352
無形固定資産		
のれん	307,950	289,206
その他	46,053	41,394
無形固定資産合計	354,004	330,601
投資その他の資産		
投資有価証券	3,136,204	3,455,808
その他	408,313	425,261
貸倒引当金	△42,647	—
投資その他の資産合計	3,501,870	3,881,069
固定資産合計	8,320,765	8,722,024
資産合計	16,796,216	17,676,434

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	761,617	805,221
短期借入金	300,000	400,000
1年内返済予定の長期借入金	1,016	—
未払法人税等	110,343	230,095
賞与引当金	171,851	153,826
その他	344,542	358,722
流動負債合計	1,689,371	1,947,865
固定負債		
長期借入金	20,300	—
リース債務	30,946	50,449
役員退職慰労引当金	128,024	134,099
退職給付に係る負債	408,403	413,206
資産除去債務	39,480	39,481
その他	923	68,888
固定負債合計	628,079	706,126
負債合計	2,317,451	2,653,991
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,908,674	1,908,674
資本剰余金	2,657,905	2,657,905
利益剰余金	9,185,474	9,489,754
自己株式	△467,677	△467,677
株主資本合計	13,284,377	13,588,657
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	45,118	89,285
為替換算調整勘定	1,072,290	1,272,285
その他の包括利益累計額合計	1,117,408	1,361,570
非支配株主持分	76,978	72,213
純資産合計	14,478,765	15,022,442
負債純資産合計	16,796,216	17,676,434

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
売上高	3,758,220	4,195,358
売上原価	2,185,072	2,544,295
売上総利益	1,573,147	1,651,063
販売費及び一般管理費	1,149,187	1,135,754
営業利益	423,959	515,309
営業外収益		
受取利息	27,811	31,635
受取配当金	7,563	8,227
物品売却益	—	66,330
持分法による投資利益	118,250	183,449
為替差益	189,916	79,619
その他	8,107	13,519
営業外収益合計	351,649	382,781
営業外費用		
支払利息	723	2,792
固定資産除売却損	1,141	1,919
匿名組合投資損失	833	6,708
その他	6,534	3,544
営業外費用合計	9,233	14,965
経常利益	766,375	883,125
特別利益		
固定資産売却益	143,630	—
投資有価証券売却益	—	2,178
特別利益合計	143,630	2,178
特別損失		
減損損失	—	12,500
投資有価証券売却損	—	1,458
特別損失合計	—	13,958
税金等調整前四半期純利益	910,006	871,345
法人税、住民税及び事業税	134,063	225,751
法人税等調整額	121,402	4,716
法人税等合計	255,466	230,468
四半期純利益	654,540	640,877
非支配株主に帰属する四半期純利益	5,281	5,235
親会社株主に帰属する四半期純利益	649,259	635,641

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
四半期純利益	654,540	640,877
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△20,111	44,167
為替換算調整勘定	155,184	237,630
持分法適用会社に対する持分相当額	61,951	△37,635
その他の包括利益合計	197,024	244,161
四半期包括利益	851,564	885,039
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	846,283	879,803
非支配株主に係る四半期包括利益	5,281	5,235

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	910,006	871,345
減価償却費	231,872	248,074
減損損失	-	12,500
のれん償却額	-	22,246
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△16,367	△18,025
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	6,325	6,075
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	8,003	△41,745
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△12,644	2,005
受取利息及び受取配当金	△35,374	△39,862
支払利息	723	2,792
為替差損益 (△は益)	△107,413	△46,240
持分法による投資損益 (△は益)	39,769	△41,107
固定資産除売却損益 (△は益)	△142,664	1,315
投資有価証券売却損益 (△は益)	-	△719
売上債権の増減額 (△は増加)	56,293	△112,296
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△168,826	△213,180
仕入債務の増減額 (△は減少)	95,029	43,595
その他	124,031	101,294
小計	988,763	798,066
利息及び配当金の受取額	34,327	36,214
利息の支払額	△723	△2,792
法人税等の支払額	△231,759	△83,863
役員退職慰労金の支払額	△294,381	-
営業活動によるキャッシュ・フロー	496,226	747,624
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△10,083	△10,678
定期預金の払戻による収入	10,083	10,083
有形固定資産の取得による支出	△163,321	△179,957
有形固定資産の売却による収入	300,641	28,877
無形固定資産の取得による支出	△12,123	△2,071
投資有価証券の取得による支出	△400,498	△250,811
投資有価証券の売却による収入	-	18,127
その他の支出	△23,973	△14,191
その他の収入	3,438	3,429
投資活動によるキャッシュ・フロー	△295,838	△397,191
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	-	100,000
長期借入金の返済による支出	-	△21,317
配当金の支払額	△319,116	△331,361
非支配株主への配当金の支払額	△10,000	△10,000
リース債務の返済による支出	△12,501	△14,390
財務活動によるキャッシュ・フロー	△341,618	△277,069
現金及び現金同等物に係る換算差額	78,268	72,670
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△62,960	146,034
現金及び現金同等物の期首残高	2,849,015	2,230,440
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,786,054	2,376,474

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間（自 2022年4月1日 至 2022年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高および利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	日本	東南アジア	合計
売上高			
顧客との契約から生じる収益	3,423,867	334,352	3,758,220
その他の収益	—	—	—
外部顧客への売上高	3,423,867	334,352	3,758,220
セグメント間の内部売上高又は振替高	53,580	836,016	889,596
計	3,477,448	1,170,369	4,647,817
セグメント利益	336,066	87,113	423,179

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額および当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	423,179
棚卸資産の調整額	△23
セグメント間取引消去	803
四半期連結損益計算書の営業利益	423,959

II 当第2四半期連結累計期間（自 2023年4月1日 至 2023年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高および利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	日本	東南アジア	合計
売上高			
顧客との契約から生じる収益	3,423,950	771,408	4,195,358
その他の収益	-	-	-
外部顧客への売上高	3,423,950	771,408	4,195,358
セグメント間の内部売上高又は振替高	60,367	921,956	982,324
計	3,484,317	1,693,364	5,177,682
セグメント利益	416,161	135,362	551,524

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額および当該差額の内容（差異調整に関する事項）

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	551,524
セグメント間取引消去	△3,922
のれんの償却額	△22,246
棚卸資産の調整額	△10,046
四半期連結損益計算書の営業利益	515,309

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報（固定資産に係る重要な減損損失）

「日本」セグメントにおいて、固定資産の減損損失を計上しております。なお、当該減損損失の計上額は、当第2四半期連結累計期間においては12,500千円であります。